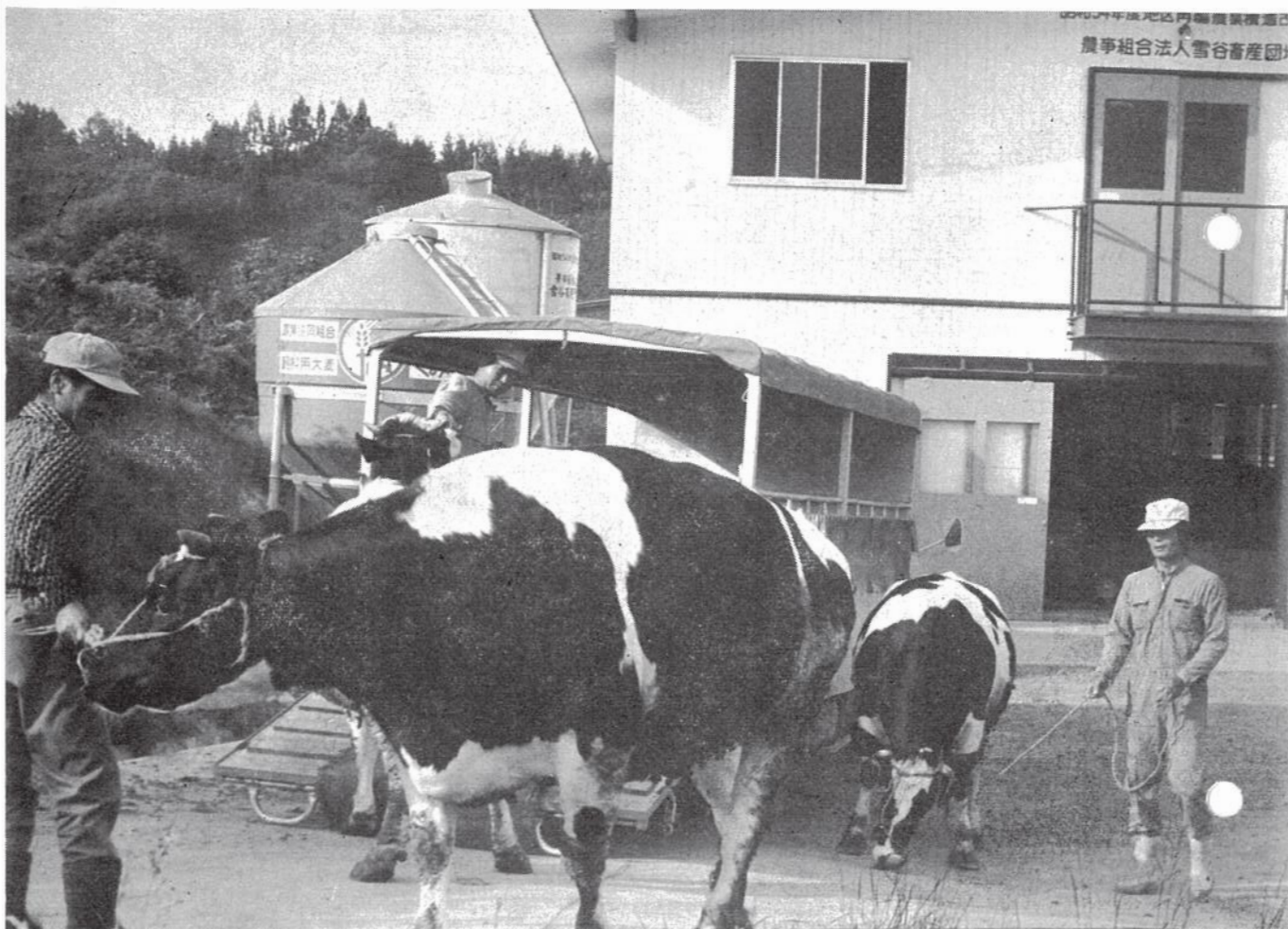


昭和42年5月21日第3種郵便物認可
昭和55年6月15日（毎月15日発行）



雪谷畜産団地で 喜びの初出荷

2年がかりで工事が進められ、昨年入居したばかりの雪谷畜産団地。現在180頭の肉牛を飼育していますが、このほど3頭を初出荷し活気に満ちています。鈴木喜美雄さんら3人は「将来はぜひ250頭に」と意欲に燃えています。

● 今月の内容 ●	望まれる住宅団地の整備	2
	● 町政すほつと	6
	● 学校るほ “杉山分校が100歳に、”	8
	● みんなの教育 “社会参加で住みよい町を、”	10
	● 町民の広場・情報室	12



▲ 町発展の核として開発が望まれる宮宿南地区

活力ある町づくりの課題

望まれる住宅団地の造成

- …人口流出に歯止めをかけ、若者の地元定着を促すためには、安定
- …した魅力ある職場づくりとともに、住宅の整備も大切な要素の一
- …つになっていきます。
- …今月は、先に町が行った「住宅団地に関するアンケート調査」を
- …中心に、活力ある町づくりに必要な課題は何かを、みんなで考え
- …てみたいと思います。

期待大きい

新過疎計画

いま町では、新過疎法（過疎地域振興特別措置法）の制定にもとづいて、新しい過疎計画づくりがすすめられています。

これは、十年余にわたってとりこんできた過疎対策事業がこの三月で期限切れとなったために、さらに新しい法律のもとに

過疎地域に活力をもたらせようというものです。これまでの過疎対策によって生産基盤や生活基盤は一段と整備がすすみ、人口の減少傾向もかなり緩慢になっていますが、人口の高齢化や農業後継者問題、若者の地元定住の問題、都市化による地域連帯意識の低下など、新たな社会問題による過疎化現象も生まれています。

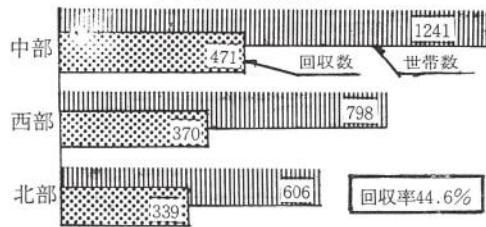
中でも、若年層の減少にとともに、さらには有数の高齢化社

会を迎えていることは大きな問題であり、若者を地元に残す手だては緊急な課題の一つとなっています。

このためには、安定した魅力ある職場の確保をはじめ、住宅団地の造成やスポーツ・文化・レジャー施設の整備、産業基盤の確立、老人福祉、医療設備の充実など、町民が生きがいをもって定住できる条件の整備をすすめる必要があります。

とくに住宅の問題については先の三月定例議会でもとり上げられているように、人口流出の大きな原因の一つになっておりいまこの対策が強く望まれています。

*回収の状況



一、一八〇戸より

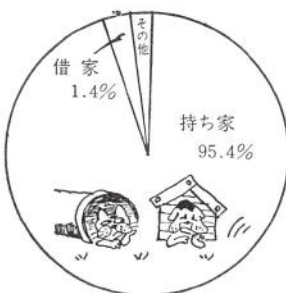
アンケート回収

町では、住宅団地については昨年から重点事業の一つとしてとりこんでおり、これまで団地の適地調査や土地所有者との話し合いなど、プロジェクトを設置してすすめてきました。

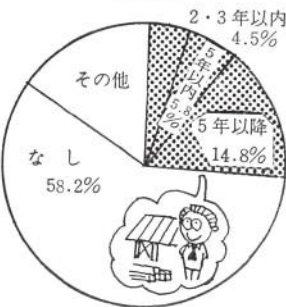
今回のアンケート調査は、まず町民の住居実態を把握するとともに、将来の住宅新築への考え方や住宅団地に対する意向など、大まかな町民の意識をつかむためにさる四月十五日、各部落の区長さんの協力を得て行ったものです。

対象は町内全域二、六四五世帯。回収は、中部地区四七一、西部三七〇、北部三三九の合計一、一八〇世帯で、四四・六割の回収率となっています。

*家屋の所有



*新築する意志の有無



△問1 あなたの住宅は持ち家ですか、借家ですか？

▽持ち家：一、二二六(五・四%)

▽借家：一六(一・四%)

▽その他：三八(三・二%)

家屋の所有状況については昭和五十一年の国勢調査でも二、五二五世帯九五・二割が「持ち家」と答えており、「借家」は九七世帯三・六割になっています。

つぎに家屋新築の意向については次のようになっています。

△問2 あなたの家では今後数年以内に家屋を新築する考えがありますか。

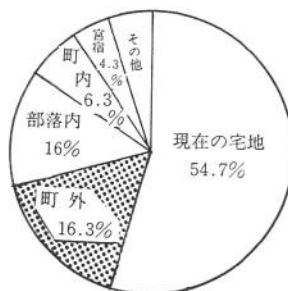
▽二・三年以内に新築したい：五三(四・五%)

▽五年以内：六八(五・八%)

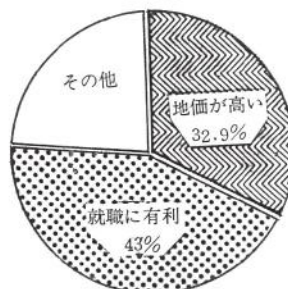
▽五年以降：一七五(一四・八%)

▽新築する意志はない：六八七(五八・二%)

*新築したい場所



*町外移転希望の理由



この中で、近い将来家屋を新築したいと答えた人は、二九六世帯全体の二四割を占めています。

五七世帯が

「新築は町外へ」

また、新築する場所についてはどうでしょうか。

△問3 新築する家屋はどこに建てたいと思いますか？

▽現在の宅地：一九一(五四・七%)

▽新築は町外にしたい：五七(一六・三%)

▽自分の部落内に：五六(一六%)

▽町内の便利な場所に：二二(六・三%)



安心して定住できる条件の整備が望まれている

▽宮宿地区に移転したい：

一五(四・三%)

▽その他：

八(二・三%)

「宮宿地区へ」と町内の便利な所に」とを合わせると、三七世帯が町内での移転新築を希望しており、「町外へ」と答えた人は五七世帯にものぼっています。

△問4▽現在の宅地以外に新築したいと答えた方で、そのための宅地はどうなっていますか。
▽すでに宅地を買っている：

二六(二・一・三%)

▽地権者と交渉中である：

九(七・四%)

▽まだ宅地を求めている八七(七・一・三%)
何らかの形でこれから宅地を求めなければならぬ人が、八七世帯となっています。

△問5▽町外移転希望の理由は何ですか？
▽町内の土地が高すぎる：

町内の地価が高すぎる：33パーセント

ところで、町外に移転新築したいという理由についてはどうでしょうか。

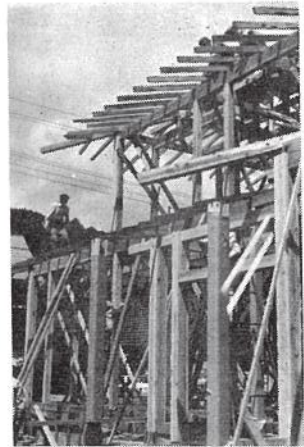
△問5▽町外移転希望の理由は何ですか？

▽町内の土地が高すぎる：

＊宮宿以外の団地適地



家屋の新築も増えているが……



▽一〇〇〇～二〇〇坪：
七二(三二・一%)

▽二〇〇～一五〇坪：
五九(二六・三%)

▽一五〇坪以上：
五九(二六・三%)

将来のことを考え、最低一〇〇坪以上は必要だと答えた人が八三%にのぼっています。

△問7▽宮宿地区に移転すると仮定した場合、現在の地価の状況と考え合わせてどの位なら土地を購入できると思いますか？

▽三万円以下(坪当り)：
一三三(六二・七%)

▽四万円以下：
三五(一六・五%)

▽五万円以下：
二八(一三・二%)

▽六万円以下：九(四・二%)

六割強の人が三万円以内で購入したいと答えており△問5▽の「地価が高い」という理由と合わせて、求めやすい価格で宅

住宅団地は一日も早く

白倉 阿部慶子さん (40歳)



道路整備をはじめ、簡易水道の布設、スキー場の開設と一つ一つ生活環境の整備もすすみ、このところ白倉もすっかり住みやすくなりました。
しかし子どもの将来のことを考えると、やはり家屋の新築は町の中心部あたりにと考えてしまします。宮宿あたりなら通勤農業もできますし、幸い長男は町内の商店に勤務しており、昔からある土地や

隣近所との交流を思うと町外には絶対出たくありません。町で住宅団地をつくる計画があると聞いていますが、ぜひ求めやすい価格で宅地を供給してほしいと思います。部落内でもこれまで、町内に土地を求めたくても地価が高いため、山形や寒河江に行っても同じだと、転出して行った人がかなりいました。

いまも、息子が町外に勤めているため、近く転出したいと考えている人もいます。安定した職場の確保とともに、ぜひ一日も早く住宅団地の整備を望みます。

地を供給することの必要性を示しているといえます。

六三・七%が

宮宿以外でもよい

それでは住宅団地についてはどう考えているでしょうか。
△問8▽町が住宅団地を造成す

る場合、価格の点は別にして分譲をうけるとすれば、場所はどこがよいと思いますか？
▽宮宿地区にすべき：
七四(三六・三%)

▽宮宿以外でもよい：
一三〇(六三・七%)

△問9▽宮宿以外の場合、どこが適当だと思いますか？
▽大 谷：四四(二六・五%)



町づくりに活力をもたらす若いエネルギーを残す手だてが急務だ

▽四ノ沢：三八（二三・〇％）
▽和合：二四（二四・五％）
▽玉ノ井：一七（二〇・二％）
▽三井：一六（九・六％）
▽常盤：七（四・二％）
▽上郷：四（二・四％）
▽その他：一六（九・六％）

地区ごとに

小規模団地を

以上アンケート調査の結果をご紹介しますが、今後の課題として、一つは地価の問題があります。団地造成には町として「できる限り安く、五～十戸程度の小規模のものを地区ごとに整備する」ことを基本にとりこんでいますが、これまで数か所について地価の問題で断念せざるを得ないという経過がありました。

住宅団地の整備には、区画の問題や上・下水道、電気、消火栓、道路、公園緑地といった最低の条件整備が必要になりますので分譲価格にも自然にハネ返ってくるのが考えられます。

もう一つは場所選定の問題です。入居者の条件や住宅環境、交通の便の問題、子どもの通園通学、そして受け入れる側との調整問題も大きな課題です。

さらに、このほか企業で働く

人のための独身寮やアパート建設についても将来考えなければなりません。
将来の町づくりにとって望ましい住宅団地造成のあり方は何か、過疎をくい止め、若者の活気あふれる町づくりには何が必要なのか、みんなでもう一度考えてみたいものです。



将来ふまえた団地造成を

四ノ沢 相座 力雄さん（56歳）

アンケートによると、住宅団地は四ノ沢あたりにという要望がかなりありますが、相座「大蔵線の改良がすすみ八天橋の架橋も近いことを考えあわせると、住宅地として適地だというのはわかりますね。町外に通う人がかなり増えていて現在、やはり将来をふまえて県都に近く環境の良い地区を選んで造成すべきだと思います。」



もし仮に、将来地区内に団地を造成するとすればどんな問題点があるでしょうか。相座「農地として一等地が多いわけですので、前提として地権者の理解を得られる手だてが必要だと思います。例えば、公共用地として提供するかわりに、裏山の松山を農地開発して代替地にするといった思いきった対策です。これをすすめないで農村での地域開発はむずかしいのではないのでしょうか。」

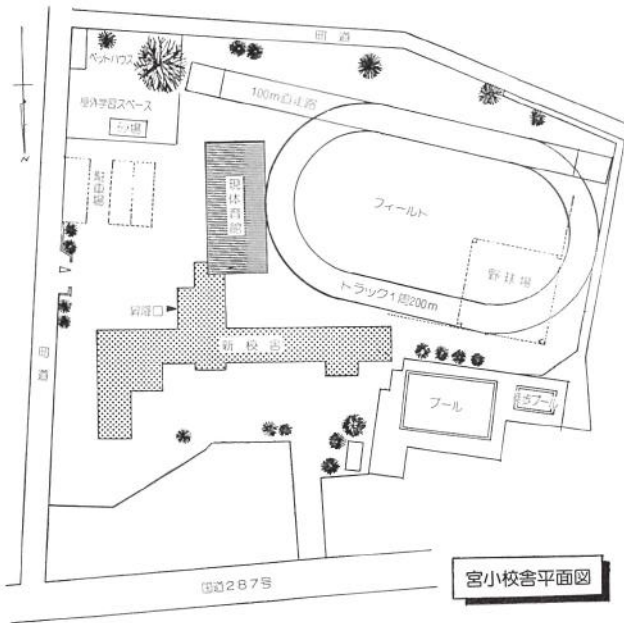
それと、西原のように、公園や道路など一体的な整備と既存集落との調整はぜひ望まれると思いますね。」

町政すぽつと

明るくゆとりある学び舎に

宮宿小校舎建設に着手

- ▽…老朽校舎の改築事業に着手して二年目——。第一号
- ▽…の西五百川小に引き続き、ことしは宮宿小学校の改
- ▽…築がすめられます。
- ▽…明るくゆとりある学び舎づくりをめざす宮小校舎
- ▽…と、水本小体育館の改築計画をご紹介します。



宮小校舎平面図

年次計画で

老朽校舎解消

町内には八つの小学校と六つの分校がありますが、大半が老朽化が著しく、危険校舎も少なくないのが現状です。町では、こうした老朽校舎の解消をめざして、一昨年から小学校改築プロジェクトを設置し改築計画にとりこんでいます。

昨年は、この中でもっとも老朽化がすすみ、危険校舎の指定もうけていた西五百川小学校の改築に着手。今年の一月に完成し、新しく生まれかわった近代的な校舎で、伸び伸びと勉学に励んでいます。

改築計画では、今年度は宮宿小の校舎と水本小体育館の建築工事がすすめられるほか、来年度は、上郷小、その後は送橋小と逐次老朽度の高い学校から改築工事にとりかかる計画になっています。

〇…〇待望の水本小体育館〇…〇

10月いっぱい完成！

「ママさんバレー」もできます

かねてより地元区民から強い要望のあった、水本小学校（兼子成一校長・児童数二十名）の体育館は、このほど入札が終わり、今月上旬から工事がすすめられています。

昭和三十二年に建設され、老朽校舎と呼ぶにはまだ早すぎるこの体育館ですが、ステイジもない上、天井が低く狭いのが大きな悩みでした。

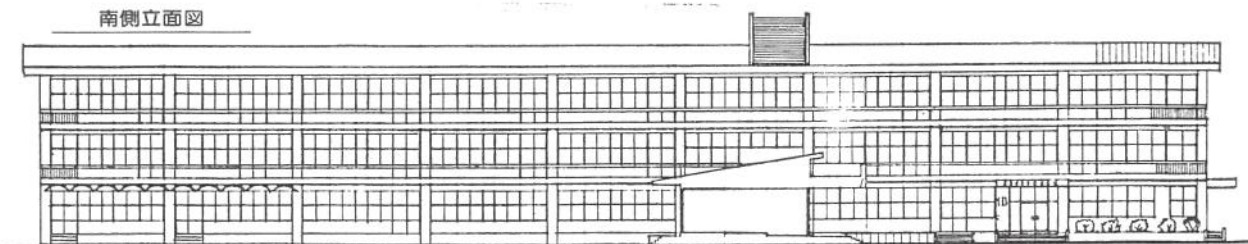
さらに最近、ママさんバレーなど社会体育が活発になり、地区にはこうした身近かなスポーツ施設がないことから強い要望が出されていたものです。新体育館は、古い建物の跡に



建てられるもので、床面積が四八五平方メートルと旧体育館の一・六倍の広さ、鉄骨造りで、高さも七メートル、ママさんバレー程度は優にできるスペースをとっています。

また、地区民が夜間いつでも使用できるようにと、道路ぞいに特別の玄関を設置。社会体育の振興にも大きな役割を果たすことになりそうです。総事業費は五千八百五十万円。お隣の山辺町と維持組合をつくって設立しているため、費用は各々が負担しあう形となります。

南側立面図



東側立面図



ランチルーム

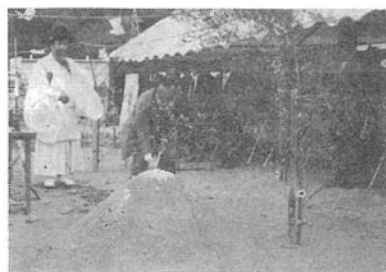
方式を採用

宮宿小学校(安藤八郎校長・児童数二百四十二名)の改築事業については、すでに用地の買収や旧校舎の解体を終えており、さる六月三日には現地で起工式が行われています。

新校舎の概要は、鉄筋コンクリート三階建てで、児童数の推移状況から八学級プラス特別教室を設定。建築床面積は、一階が一、一八三平方メートル、二階が八二五平方メートルの計一、八六一平方メートルの計画です。総工費三億六千六百万円で、一階には職員室や保健室、低学年の教室のほか食堂、給食室、放送室を配置。二階には三教室と特別教室のほか、理科室や図工室、会議室、資料室、そして三階には四教室と図書室、音楽室などがつくられます。

中でもユニークなものとしては、全校生徒がいっしょに昼食をとれるランチルーム方式を県下に先がけて採用、約二〇〇平方メートルの食堂を設置するほか、自然採光を十分生かした校舎にする方針です。また、積雪対策として屋根にはアルミ合金板を使用、北側には電気ヒーターをとりつけるなど雪害防止に配りよ

しています。ゆとりある教育との基本的な考えから、西小と同様に二階と



工事の安全を祈って起工式を

退職区長

を表彰

部落づくりのけん引力として大切な役割を担っている区長会の春季総会が、さる五月九日中央公民館で開かれました。

席上、農道舗装に対する助成費の増額や公民館等への町民憲章の揭示問題など、町に対する要望を協議したあと、永年区長として町の発展に尽力し、このたび退職された方々に表彰状が贈られました。



表彰者は次の方々です。
八ッ沼 佐竹 房吉(十年)
大谷七 村山政太郎(八年)
立木 阿部惣五郎(七年)
白倉 阿部 勝蔵(六年)
元町 鈴木 隆治(四年)
高田 長岡 幸助(〃)
大谷二 白田 栄(〃)

三階にはバルコニーをつくり、開放感のある教室づくりを力を入れていたほか、図書室などの特別教室もゆとりとしたスペースを確保しています。

これまでの校舎は、明治二十一年十一月に建てられたものだけにとくに老朽化が目立っていましたが、来春には明るいモダンな新校舎で、伸び伸びと勉強できることになります。

また体育館については、昭和三十一年に建てられていることから、現在の建物をそのまま使用、夜間は地区民も使えるよう社会体育の面でも考慮されています。

学校るぽ

伝統の灯ともし百周年

▽▽上郷 小杉山分校で記念式典

明治十三年三月に開校いらい百年余。地区民とともに當々と輝かしい伝統を築き上げてきた杉山分校で、六月二日百才を祝う記念式典が開かれました。児童一人、先生一人という小さな分校。しかしその輝かしい足あととは、一つ一つ人々の心の中に刻まれているのです。

昭和十四年には三十九人も通っていた分校が、現在は二年生の浅岡美紀ちゃんただ一人。週二回の本校での合同学習のほかは、斎藤チエ先生と二人だけの授業を続けています。

このたびは「百才をみんなで見よう」とPTAをはじめ、地元区民や先生が一体となって協賛会をつくり、記念碑の建設や記念植樹、防護網・遊具の設置のほか農村定住事業でプールを建設するなど記念事業にとりこんでいます。

式典には、地元七名の児童をはじめ学校や町関係者、区民など百名あまりが出席。鈴木治郎校長、小林町長らが「小さな学校ながらりっぱな人材を育ててきたこの分校の伝統を、さらに大きく築いて下さい」とあいさつ。美紀ちゃんが「一人でも、先輩たちに負けないよう頑張ります」と決意を述べた。

町づくりは“自分”が主役

●町政座談会41会場で活発に



住みよい町づくりをみんなで考えよう——と今年も町政座談会が五月七日から二週間にわたって開催されました。

ことしは町内全区を対象に四十一会場で開催。のべ九五〇人あまりの町民が出席して、新年度の予算を中心に、当面する各区の課題や事業などへの要望、町づくりへの提言など、活発な対話をくり広げました。

座談会の内容については近く

まとめられて各区長に回答することになっていますが、この中からいくつか問題点をとり上げてみたいと思います。

《問》 冬期の交通確保のため消雪道路の整備を。(宮宿)

《答》 以前調査したが地下水の保有量が少なくむずかしい状況だ。維持管理の問題もあるが、最上川の水を利用する方法もあるので今後県とも協議したい。

《問》 昨年改良なった町道水本線を早急に舗装してほしい。さらにその延長の林道の整備も早く。(水本)

《答》 舗装については五十五年事業で行う計画であるが、今後具体的な協議をすすめており、今後具体的な協議をすすめており、

《問》 県道長井と大江線の「大屋」地内は、この冬なだれのためしばしば通行止になり孤立状態になった。落石もあり安心して生活できない。早急に対処してほしい。(今平)

《答》 現場のきびしい状況は県や町でも確認しており、どの工法でやるか現在検討しているところだ。スノーセツトの設置など抜本的な対策が必要だが、相当の事業費を要することもあり早急に応急措置を講ずるよう県に働きかけた。

《問》 大堰が地すべりのため崩壊寸前だ。砂防えん堤の建設と堰の改修が早急に必要だが補助事業はないか。(和合)

《答》 山腹を通る老朽用水路は和合のほか四ノ沢・太郎など町内にかなりある。山腹崩壊につながるため、この補修は防災上からぜひすすめるなければならないと考えている。まして現場は地すべり地帯でもあり、事業費が大きくなると考えられるが県に対し現地調査をするよう強く要望し対処したい。

《問》 スポーツやレク大会が年々さかんになり地区区内にも野球チームができた。若者の間から総合グラウンドをつくってほしいとの声がある。(大谷)

《答》 土地所有者の同意があれば、秋葉山の総合開発構想をぜひ実現したいと考えている。新過疎法ができこの中でも計画している。地元の盛り上がりを目指したい。

新過疎法ができこの中でも計画している。地元の盛り上がりを目指したい。

投票日は6月22日に

- 衆議院議員総選挙
- 参議院議員通常選挙
- 最高裁判官国民審査

史上初の第36回衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官の国民審査、それに参議院議員通常選挙は、6月22日の投票日に向けて激しい選挙戦がくり広げられています。

選挙は、主権者である私たち国民一人ひとりが直接政治に参加できる唯一の機会であり、有権者の自由な意志と判断で自分たちの代弁者を選ぶことです。

お互いの権利と義務を放棄することなく、あなたの大切な一票を行使しましょう。

とくにいま、日本の政治情勢は大きな激動期にあり、国際的にも国内的にも重大な局面に立っています。



今後の日本の進路は有権者の「一票」にゆだねられています。私たちの代表としてふさわしい人をぜひ選びたいものです。

“よい政治きずく一票

あなたが主役、

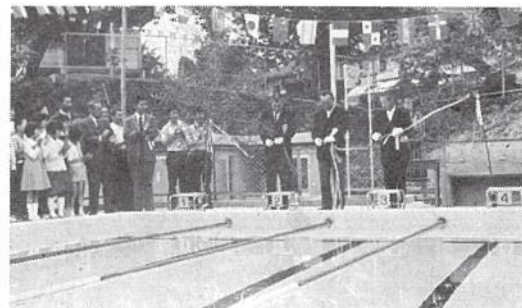
● 不在者投票はお早目に

衆院選や参院選は、身近な地方選挙と比べると投票率が低く、とくに全国区の関心が薄いのが現状です。

朝日町の投票率は、参議院(昭和52年)が90.64%、衆議院(54年)が92.58%と県下で最高位のクラスでした。あなたの良識と判断のもとづいて棄権することのないよう、清き一票を投じて下さい。

なお、不在者投票は、投票日の前日まで役場内選挙管理委員会及び西北部出張所で受け付けています。印かんをもってお早目においで下さい。

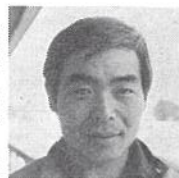
式典のひとコマ(上)とつばに完成した地区プール(下)



ます」とこたえました。また終了後4コース25メートルプールの落成

式も開かれ鈴木時雄区長らの手でテープカットされました。

“危険な児童の通学路” 県道改修を早く!



今 平
鈴木 孝雄さん

国道と大江と長井線とを結ぶ「大舟木橋」の完成は、私たち大舟木、今平両地区民に大きな夢と希望を与えてくれました。町はじめ関係者のご努力に心から感謝しています。

しかし、児童の通学や冬の期の交通確保を考えると、現実には本当にきびしいものがあります。それは大舟木橋から今年に至る「大崖」地点で、落石とナ



△県道とは名ばかりのキケンな道路

ダレのためしばしば通行止めになることです。つり橋が老朽化し通れない現在、今年のような大雪でナダレが起きた場合は孤立同然の状態になります。

現実には昨冬は子どもたちが帰宅途中、ナダレのため引き返さ

なければならぬことがしばしばあったのです。

スノーセツトの設置など抜本的な対策を強く望みますが、せめて応急処置の形で安全を確保して下さるよう強く要望します。



社会参加で住みよい町を

ことしの社会教育のあらまし

最近、社会教育ということは多く使われるようになりました。ことばは知っていても、一体どういうものなのかばく然としかわからないという方が多いのではないのでしょうか。今月は、ことし行われる社会教育活動のあらましについてご紹介したいと思います。

「社会教育」という言葉が使われる以前から、いろいろな形で社会教育活動が行われてきましたが、法律が制定されたのは昭和二十四年のことです。

それでは社会教育とは一体どんなことを行うのでしょうか。一般的には学校で行う教育を除き、青少年や成人に対して組織的に行われるスポーツやレクリエーションを含む教育活動と言えます。

町では公民館、図書館、各種の体育施設を設置運営したり、いろいろな機会、場所をとらえて

各種学級や研修会、講演会などを開催し、皆さんの実生活や地域の課題に即した事業を展開しています。

さらに、子ども会や青年団、婦人会などの団体育成や部落公民館建設に対する補助を行ったことも重要な分野です。

町民憲章を柱に

それでは昭和五十五年度のわが町社会教育事業をご紹介します。私達の町には皆さんで制定し

た町民憲章がありますが、この憲章にはいろいろな町づくりの目標が掲げられています。この憲章にもとづいて明るく住みよい町づくりをすすめるために、次のことに重点をおいて事業をすすめます。

一、家庭教育の充実

。幼児のしつけや健康問題を中心に三地区公民館で家庭教育学級を行います。また、いろいろな悩みや疑問を持っている方を対象に、専門の先生による相談事業を行います。

。婦人学級や学校の授業参観などを利用して、小中学生期におけるしつけや行動についての学習会を行います。

二、青少年の健全育成

。部落子ども会が活発に活動できるよう育成委員の方と一緒に子ども会の育成をはかります。少年スキー教室や文化教室、自然教室などを行い心身共に健

康な子どもの育成に努めます。高校生ボランティア(社会奉仕)活動を盛んにして地域の奉仕活動を推進します。

。青年団活動を援助したり、宿泊研修、リーダーの研修を行うとともに、青年ゼミナール(共同研究)を開催し、教養を高め仲間づくりをすすめます。

。第二十九回県青年大会が朝日町で開催されるのを積極的に支援します。

。非行少年を出さないよう各学校、警察などの関係機関と連携し指導を強めます。

三、部落公民館活動の振興

。公民館の館長や主事を対象に研修会を開催します。

。モデル公民館を指定し部落づくりの拠点となるよう体制の確立をはかります。

。ソフトボール大会などを開催し、部落内の連帯や他部落との交流を盛んにします。



四、豊かな情操をはぐくむ芸術文化活動の推進

。芸術文化祭や芸術文化団体の育成に努めるとともに発表や鑑賞の機会を提供します。

。文化教室を開催したり趣味のグループの育成に努めます。

。町内の文化財の保護、発掘に力を入れるとともに、町史資料の収集、編纂に努めます。

スポーツの

日常化めざす

社会体育関係については皆さんの健康を保つため、スポーツの日常化をはかりながら次のことを重点に事業を行います。

一、だれでもできるスポーツの



町の未来を担う青少年を大きく育てたいもの
(去年のオリエンテーリング大会で—安藤茂雄撮影)

普及

。登山、海水浴、壮年ソフトボール大会、ナイター野球、家庭婦人バレーボール大会等を開催。
。テニス、バドミントン、少年野球、スキー教室、軽スポーツ巡回教室を開催します。

二、指導者の育成と指導体制の充実

。レクリエーション指導者講習会、各種審判講習会等に派遣します。

三、体育施設の整備と利用促進

。各体育施設の整備充実と学校体育施設の利用を促進するとともに施設利用者のマナー（行儀作法）の向上に努めます。

読書活動を

活発に

図書館は資料や蔵書を充実し皆さんに親しめる図書館にするため、次のことを重点に運営します。

一、基本図書、各種資料の充実

。新刊書約八百冊の購入（児童図書を含む）

二、館外活動の充実

。部落公民館や企業に団体貸出しを行い、時間的に図書館を利用できない方や遠距離の方へのサービスを行い利用者の拡大に努めます。

三、児童の読書に親しむ習慣を育てます

。宮宿公民館内に設置している児童図書の充実を図ります。

。親子読書やお話会の開催など保育所と連携し、児童図書の利用拡大を図ります。

その他、文学講座、古文書解説講座なども開催します。

以上、本年度の事業のあらましをご紹介しますが、主役は皆さんです。積極的に事業に参加し、住みよい町づくりの輪を大きく広げたいものです。

▽編集・教育広報委員会

“量より質のまちづくりを”

社会教育委員長 堀 重雄

最近、「地方の時代」という言葉が、よく使われるようになりました。

その意味は、どの町でも町づくりの基本は、産業の振興だ。道路の改良整備だ。公民館の建築だ。

プールをつくれ、学校の建てかえだ。

と、どちらかというと、ハードな面ばかり強調されてきました。これももちろん、生活基盤の確立のためには大切な施策ですが、このための借金が重なって、財政という岩盤に突きあたってしまった、身動きがとれない言葉だけが先行する「地方の時代」が、今日の状況ではないでしょうか。



社会教育は、ソフトな面、つまり、人間らしい生活の追求に力を入れてゆく「量より質へのまちづくり」こんな表現が、社会教育の概念だと考えます。

現在、社会教育の概念だと考えます。経済中心で動いてきた、政治・行政の行き詰まりを、産業優先、「モノ中心からココロ中心へ」「画一から多様への転換」と方向をかえるため、町民みんながいつしよになつて「地方の時代は、朝日町の時代だ」と、受け止めていくことが大切だと思うのです。

美しい自然を生かし、豊かな住みよい町をつくるため、社会教育の目標を町民自らの手で制定した町民憲章に求め、素朴な気風、個性豊かな産業文化を育み、安らぎのある生活を築く朝日町の建設をめざし、町民みんなで社会教育活動を推進していきたいものです。

町民各位の積極的な参画をお願いいたします。

◆ て い 言



新校舎建設のツチ音高い宮宿小学校(安藤八郎校長)に、このたび「多田重蔵文庫」が開設されることになりました。

これは、本町出身で寒河江市に在住する多田重蔵氏(写真)が、母校宮小の新築を記念し、小林町長を通して百万円を寄贈されたことによるもの。町と学

小 宿 宮

「多田重蔵文庫」を開設

母校の新校舎建設を記念して

校では、氏の郷土愛に対し心から感謝するとともに、その善意を最大限に生かす方法を検討した結果、児童文庫を設置し、文庫基金から生ずる利子(年間八万一千円)で毎年児童図書を購入。図書館の充実と発展を計り教育の振興に寄与することになったものです。

文庫の開設によって、今後半永久的に図書の充実がはかられることになりませんが、学校ではさつそく、文庫の管理規約を作成。PTAや地区民と共に図書の整備に当たっていくことにしています。

なお多田氏は現在、寒河江市内でタクシー会社及び総合衣料品の卸問屋を経営。地域発展にも大きく貢献されています。

町民の
ひろば



ご意見・話題を
お寄せ下さい。

—広報係—

“行者にんにく”
を一万本栽培

☆高齢者センター



このほど、高齢者生産活動センターで“行者にんにく”一万本を植栽、センターの特産として売り出すことになりました。

これは生産活動の一つとして山菜加工部会がセンター裏のほ場に植えたもの。“行者にんにく”は、疲労回復、強壮剤として食用されているユリ科の多年草で、昔修験者が山岳で食用したことから呼ばれています。

センターでは、温泉とともに若返りの“妙薬”として売り出したいと張りきっています。

月 12 日 営 経

むかし一反歩
二十六人かかっ
た米づくりが、
いま六人を割ろ
うとしています。
あとの二十人
は一体何をし
ているのでしょ
うか。これは大
変な合理化によ
る生産性の向上
で、工業のそれ

“余った20人”

とくらべて優るとも劣らない成果ですが、悲しいことに工業は合理化そのものは手段であり、目的にはしていないのに、農家の場合は機械を導入して合理化することそれ自体を目的としてしまっています。

ですから合理化したあと、その余った二十人で何をやるかが目的になっていないのです。そのためこれは大変な生産性の向上のように見えても、実際は大へんな不合理化なのです。

さてここで、あとの二十人の労力をどうするかについて書いておきたいと思っています。

第一にわが町の農地の経営規模は、面積からいってどっちつかずで、専業に足りず、

兼業に多すぎるといところ
です。だからふんぎりが悪く
なるのでしようが、もうこの
へんでいづれかの選択をすべ
きとき、いやいささか遅すぎ
たかも知れませんが、いづれに
しても、土地もちの条件をす
てて息子を都市に出し、いづ
れは都会で生きようという選
択は最底の方法であることだ
けは、八十年代の都市を見て
あきらかになったといえるで
しょう。それはさてお

き、いまさら勤める気にも、あるいはこれだけ農業やっていては勤めるのはムリ、というときの第二の所得を得る途は二つあると思います。その一つは自らの手で何ものかを造り出して、それを流通にのせられる能力があるとき。小量の特産物はこれからの市場で、これは最もいい方法です。第二は他の組織—企業の下請—などに入って余った時間を活用することです。これもまた家族を単位とする最良の方法として、あらゆるわが町の立地、日本の将来などを分析した結論です。

どうぞご検討を。

△文・阿部宗一郎△



「会発足の日に集まったのが
たった五人。最初帰ろうかと思
ったんですよ」と、涼しい目が
笑う。
手さぐりの状態からスタート
して、子ども映画会や明鏡荘訪
問を地道に続けてきた。いまこ
の輪が大きく広がりに二十人に。
「みんなボランティア活動への
関心はあっても、とくくむきつ
かけがつかめないんですね。当
り前のことをやって、心から喜

登場

“高校生ボランティアの会”
リーダー

海野里美さん

(朝日分校三年・夏草)

んでもらえる。それが本当に嬉
しくて。最近、ああ、人の
ためじゃないんだなって、よう
やく思うようになったんです。
地域とのつながりが少し出てき
たみたい、とも。

今年は、企画部、レク研究部
民話集録部をつくり、活動の輪
をさらに大きく。とくに郷土に
語りつがれる民話をまとめて、
ぜひ一冊の本にと張りきる。

「朝日分校生に対する良い意
味での関心がほしい。とかく
悪い面ばかりに目を向ける傾
向が強すぎて。それと安定
した職場。もっと若者に魅力
のある、活気あふれる町に
／＼と町への注文。三人きよ
うだいの長女。クラブは卓球
「将来は福祉関係の道に進
みたい」ときっぱり。
「この活動を、もっともっ
とPRしてネ」とつけ加える
のを忘れなかった。

“現在会員大募集中”
もちろん高校生に限ります。

親子仲良く敬老会へ

5月は町内各地で、敬老会の花ざかり。栗木沢地区(遠藤善蔵区長)でも歌におどりにとにぎやかに催されましたが、中でも遠藤しうさん(88歳)とゆき子さん(70歳)親子がそろって参加し、すっかりクラブの人気ものに。



しうさんは長年、区内の無量庵の管理を一手に引きうけてきたことから、区で感謝状を贈り労をねぎらったとのこと。目が丈夫で、今も針仕事に精を出しているそうです。栗木沢老人クラブ(遠藤俊見会長)は町内に先がけ昭和39年に誕生。公園清掃や花だんづくりなど、自主的な活動をすすめています。これからあたたかい長寿のむらにとはりきっています。

優良従業員を表彰

花山長治郎さんら26名

誕生いらい二十年。金融相談
や研修会の開催など、経営の改
善めざして積極的な活動を続け
ている町商工会の総代会が、五
月二十二日中央公民館で開かれ
ました。

現在、三百四十八名の会員で
昨年は県下で三番目に「納税の
完納と青色申告推進の町」を宣
言したほか、町民あげての産業
まつりなども開いています。

総代会では、五十五年度の事
業計画などを審議したあと、長
い間事業所の発展に尽くしてこ
られた優良従業員二十七名に対
して、町と商工会から表彰が行
われました。

表彰者は次の方々です。

- 町長表彰(一)内は勤続年数
大東建設 花山長治郎(35年)
吉田タクシ 柴田節男(10年)
KK マルイチ 阿部恵美子(一)
- 商工会長表彰
大東建設 岡崎 博(20年)
⑤製材所 川村 栄八(一)
村山建設 阿部 常雄(一)
大東建設 鈴木 五郎(15年)
未広製材 長岡 伸行(一)
武田木工 長岡 芳男(一)
KK ヒグチ 白田 三郎(一)
大東建設 鈴木 テイ(10年)
鈴木 敏夫(一)
阿部 仁(一)
菅井治三郎(一)

- 村山建設 長岡 信雄(10年)
- 武田木工 阿部 春雄(一)
- 白田製材 白田千代治(一)
- 熊谷建設 安孫子政治(一)
- 一 成原 吉一(一)
- 榊工務店 阿部 幸太(一)
- 小川電子 長岡加代子(一)
- 阿部修理工場 阿部重義(一)
- KK マルイチ 阿部 正幸(一)
- KK マルイチ 阿部 一雄(一)
- KK ヒグチ 石黒瑞璃子(5年)
- KK マルイチ 川崎 武(一)



地元への依存

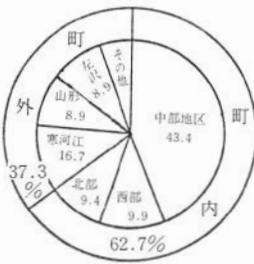
はたった六割

全体的にみて、町民の地元商店に対する依存度は六二・七割と、昭和五十二年調査の六六・五割に比べ四割ほど低くなっています。地区別では西部地区七二・三割、中部七〇・九割、北部四六・一割でとくに北部地区では半分も町内の商店で買い物をしていないという結果が出ています。

これを品目ごとにみてみますと、もっとも高いものは食料品で八三・八割で、ついで家具日用雑貨が六六・三割、文化品六〇・四割、衣料品五一・四割、身の回り品五一・二割と、食料品を除く品目の町内依存度の低さが目立っています。

また町外への流出割合は、

*買物の依存割合



大型店がほしい…45.7%

《 買 物 動 向 調 査 か ら 》

昨年12月に町商工会が行った「買い物動向調査」の結果がこのほどまとまりました。この調査は、近隣市町への大型店進出や経済情勢の変動などにとまなう町内消費者の動向について、朝日中の全校生徒466人の家庭を対象に行ったもの。427人、91.6%の回収率です。



日頃ほしいこんなにぎわい

寒河江市が一番多く一六・七割で、ついで大江町八・九割、山形市八・九割、その他二・八割となっており、全体で三七・三割の流出率を示しています。二年前に比べ、寒河江市と大江町が伸び、山形市がわずかに減っている傾向を見せていますが、これは大江町はショッピングセンターの進出による増加、また寒河江市は駐車場完備の大型店進出による増加と思われます。

町外で買物

する理由

町内で買物する理由として「近いから」：四三・六割、「昔なじみだから」：二一・七割が大半を占めていますが町外での理由としては、品物が豊富だから三八・四割、安いから二九・九割、デパート大型店があるから一九・四割の順となっています。やはり品物が豊富で安く、一か所でも何でも買える大型店があるという魅力は大きいといえますが、地元商店としても品ぞろえやサービス面など、経営の改善に努力する必要があると思われれます。

県青年大会……

9月6日～8日

民泊にご協力下さい

実行委員長 阿 部 為 吉

今回青年大会を開催するに当たり、一つの大きな問題に宿泊の件があります。全県下の青年三千名が集まる中で、市内、最上、置賜など約千二百名の青年が宿泊しなければなりません。

町内旅館の収容人数は約二百名ぐらいいです。千名の青年は民泊に頼らなければなりません。私たちが話し合いの中で、部落公民館や公共施設の利用なども考えてみましたが、そのうした場合地域の皆さんとのふれ合いや親睦を深め合う場がなくなると考え、『民泊』をこの朝日町大会の大きな特色として打ち出すことに決定したのです。



合地域の皆さんと

その後各種団体の総会や会議のうちに、大会全般、民泊に関することなどを説明してまいりました。地域の人たちからも、

口から口へPRがなされ「我が家にもぜひ泊めて下さい」という声が多く聞かえてくるようになり、私たち青年団員も皆さんのはげましもご助言などを本当にうれしく、また心強く思っているところです。

見ず知らずの町外の青年たちを宿泊させていただくのですから、心配や気を使うことも多いかと思いますが、そんなことはあまり気にせず遠くにいる息子や娘たちが里帰りにきたような気楽な気持ちで、他の市町村の青年の考えや、悩みなどを聞いてやって下さい。適期の男女が多く集まるのですから『民泊』などを通してカップルなどが生まれるようなんばってみるのもよい事ではないでしょうか。

食事に關しても我が町の特色をいかした献立なども考えております。

この一大事業を成功させるために、皆様方の絶大なご協力をお願いいたします。

情報室



◆求人情報

▷朝日相扶製作所 営(7)2002

新しい機械を造るため、機械科卒、または機械製造工場で働いた経験者を募集。年齢は40歳位まで。リターン者大歓迎。その他一般社員、とくに女子社員2名募集。

▷久美寿司 営(7)2145

男女従業員若干名募集。年齢は30歳位まで。くわしくは面談の上。

▷㈱マイニット 営(7)2426

女子従業員5名募集。年齢は40歳まで。給与等くわしくは面談の上。

▷㈱東北コーオン宮宿工場 営(7)3371

40歳位までの女子20名募集。賃金は日額2,850円ほか皆勤手当3,000円。職種はデジタル時計組立て。(旧宮中寄宿舎跡・山形カシオ協力工場)

◆図書館情報

新刊書が入りました。大いにご利用下さい。

○獅子の時代／山田太一。○復活の日／小松左京。○女の淵／藤本義一。○校長は馬に乗って／小関太郎。○上杉鉄砲物語—火繩は消えず／近衛雅和。○チト—独自の道—スターリン主義とのたたかい。○岩波六法全書新年版。○第三次全国総合開発計画全6巻。○フランス文学辞典。○類語辞典ほか
▷青年セミナール会員募集
申し込みは教育委員会(7)2111へ。

まだある
殿様商法

さらに、町内に欲しい店については、大型店が四五・七等ともっとも多く、ついでスーパー二八・四等、スポーツ店、レコード店、書店、喫茶

店などの専門店が二六等となっており、施設については、駐車場や遊園地、休憩所、共同便所、娯楽施設などの設置を望んでいます。
とくに地元商店への要望としては、「客に対する言葉使いやサービス精神」をあげているのが目立ち、「値段が高

い」「殿様商法で接客態度が悪い」「品物が少ない」という意見も多くなっています。町でも宮宿中央部への大型店建設の計画をすすめています。また、魅力ある町づくりのためにも一日も早い整備が望まれています。

教育広報編集委員
が改選されました

教育広報の充実をめざして活動をすすめている、朝日町教育広報委員会の新委員がこのほど選ばれ、多田教育長より委嘱状が交付されました。

新委員は次のとおりです。

委員長 菅井憲太郎(沼向・再)
副委員長 長谷川 敏(送橋小・新)
委員 白田 長喜(大谷小・再)
〃 富樫 正(立木小・新)
〃 今野 優(宮宿小・〃)
〃 菅井 進(沼向・再)
〃 村上チエ子(大谷小・新)
〃 長岡 京子(西町・再)
事務局 海野富太郎(教育委員会)、渋谷一俊(〃)
菊地洋一(〃)

十二月吉日

路傍の神々
仙たち

享保十八年(一七三三年)は三百四十七年の昔。太郎村与三郎は羽黒山に詣で分霊を勧進し石田淵に創建したものである。更に第二の棟札によれば

羽黒山大権現 願主

当村 万太郎
当村 長吉

天保十五甲辰願年

石田淵 羽黒山神社

青葉若葉の日の光若草然ゆる朝日川、淵漸となりてせせらぎの湯煙のぼる石田淵こころは五百川温泉郷、登るきざはし苦むして歴史は語る三百年朱の社殿は陽に映えて神鎮まりぬ宮の杜、産土の神羽黒宮町内一を誇る石のきざはし百五十段。頂上に達すれば北に野々山虚空蔵西に大峰平の新緑正に一幅の名画である。旧村社羽黒山神社の神殿にぬかずきおもむろに本殿を拝す旧棟札に曰く

享保十八癸丑年
石田淵村羽黒大権現建立
遷主 洋光院同太郎村与三郎

更に下って明治三年の棟札に曰く。

明治三庚午年
御一新附神社御
改祭神王依姫命

夏草村大工紋四郎造作之と書かれ天保十五年(一八四四年)は百三十六年前である。紋四郎「之を造作す」とは修理か改築されたものと考えられる。

羽黒山神社一帯は三山繁昌の時代から村の聖域にして付近には青面金剛梵字碑月山湯殿山碑等の石文多く今尚村びとの心のより処である。例祭は七月十五日である。
(文・長岡幸助広報委員)



ピエロ君

伊田公彦



太郎一 長岡 芳市 近藤 玲子
中山町 武田 良一 遠藤 千恵子
松程 中村 和晴 小林 まち子
常盤 佐竹 昇 大谷 五
柴田 秋利 大滝 柴田 みや子

市民憲章

時間と約束
を守ります

☆今月の目標

。55年5月1日～5月31日届出
部：落 出生者氏名父名 続柄
西船渡 若月美幸 俊行 長女

出生

常盤	阿部 輝美	正敏	二女
下芦沢	大滝 豪樹	正敏	二女
助ノ巻	布施 陽輔	正博	長男
助ノ巻	布施 歩	正博	二男
栗木沢	遠藤 康範	康男	長男
西ノ沢	長岡 季代	芳男	二女
四ノ沢	鈴木 香織	貞夫	長女
西ノ沢	佐藤 英樹	康弘	長男
立木	阿部 奈穂	和芳	二女
古横	清野 早苗	英司	二女
宇津野	長岡 泰	泰美	二男
助ノ巻	鈴木 清仁	清男	長男

。55年5月1日～5月31日届出
部：落 死亡者氏名年齢世帯主
大谷二 大谷 繁光 長岡 すみ子
白田 繁光 元町
太郎二 安孫子 慶子
長岡 通泰 四ノ沢
松程 四ノ沢
佐竹 英美 清野 典子
大谷 四 寒河江 市
和田 信由 佐藤 みよし

婚姻

雪谷 中山町
鈴木 裕一 高橋 純子
小原 松程
菅井 正好 生亀 千代子

訂正とおわび

先月号「戸籍の窓・婚姻」の中で、宿 佐藤明美さんは小原の誤りでした。訂正して深くおわびいたします。

戸籍の窓



☆ 高齢者センターに 生け花奉仕

昨年オープンいらい、おとしよりや地区民が多く訪ずれ、連日にぎわっている石田淵の高齢者生産活動センター。正面ホールには、生産グループが製作した床置きやワラ工芸品などユニークな作品がたくさん展示されていますが、この一角には、いつも美しい生け花が飾られています。

これは「訪ずれるおとしよりたちに心のやすらぎを…」と、オープンいらい生け花の奉仕活動が続けている太郎の鈴木なえさん(松山流)と、石田淵の阿部早苗さん(池坊流)が交代で活けているもの。センターでは、「お陰で館内の雰囲気も明るく、おとしよりは目を細めて楽しんでいきます」と、心から感謝しています。



善意の籠

また、このほど大谷小学校に北部婦人会から手ぬいの雑巾 300 枚が贈られました。学校では何よりの贈り物と、さっそく活用しています。

☆ 東北電力より 防犯灯寄贈

東北電力寒河江営業署より町に對し、防犯灯が三基寄贈されました。これは、東北電力で毎年行っている春のサービス旬間の一つとして寄贈されたもの。町では、さっそく要望の出されている区から設置したいと感謝しています。